

新人看護師教育

目的

教育・指導のもとに安全・安楽に配慮した看護が提供できる

目標

- ① 社会人・組織人・看護師として必要な考え方やマナーを身に付けることができる
- ② 基本的な看護技術、知識を身に付けることができる
- ③ 自己の看護観を表現することができる

時期	年間の行事	研修内容	育成の目安
4月	入社式 新人研修・院内研修会 目標設定	看護者の倫理、患者さんの権利と義務 病院・看護部の理念と方針、目標 チーム医療の構成員の業務 クリニカルラダーとキャリア開発	・現場に出る心の準備ができる
5月	師長面談	食事援助 / 排泄援助 / 活動・休息援助 / 口腔ケア / 酸素吸入・吸入・吸引 / 注射・採血・輸血管理 / 心電図 / 創傷管理 / 安全確保 / 感染予防 / 環境調整技術 / 苦痛の緩和・安楽確保の技術	・部署になじむことができる
6月	3カ月振り返り	【院内留学】 外来、手術室	・日勤業務ができる
7月		物品管理、コスト管理	・患者さんを受け持つことができる ・入院する患者さんの対応ができる
8月		救命救急処置技術	
9月	6カ月振り返り	【院内留学】 ICU、透析センター、リハビリセンター、栄養科	
10月	リフレッシュ研修 目標評価	患者さんの理解と患者さん・家族との良好な人間関係の確立	
11月	看護研究発表会 師長面談	業務管理	・指導のもとで夜勤業務ができる
12月	9カ月振り返り	【院内留学】 回り八、在宅診療担当室	
1月	学術集会		・一人で夜勤業務ができる
2月		災害・防災管理	
3月	1年間の振り返り 目標評価	ケースレポート発表 新人看護職員研修修了式	

